



高砂青松 Rotary Club

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan



例会記録 2006. 10. 25 (水) 通算1362回

- ソング 「奉仕の理想」「歓迎歌」
- 本日のゲスト 赤木文生バスターガバナー (神戸東R.C.)
- 来訪ロータリーアン報告 清水徳行様 (高砂R.C.)
- 出席報告
 - 10月25日 会員数 58名 欠席者12名 出席率 77.78%
(この内出席免除者2名, 病欠2名)
 - 10月11日 休会
 - 10月4日 会員数 58名 欠席者 6名 出席率 88.89% <修正による>
(この内出席免除者2名, 病欠2名)

宝物のワンショット

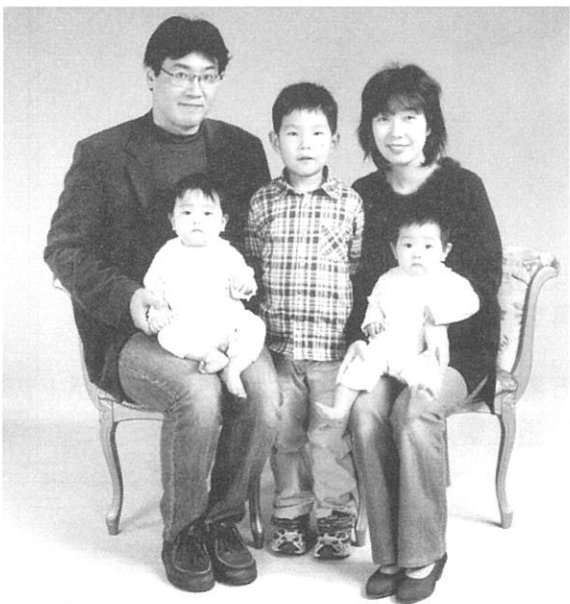
⑭ 青木 裕加 さん
〔医療法人社団 魚川医院理事長〕



生後5ヶ月の裕加さん
父君 魚川寛さん (36才) と自宅にて



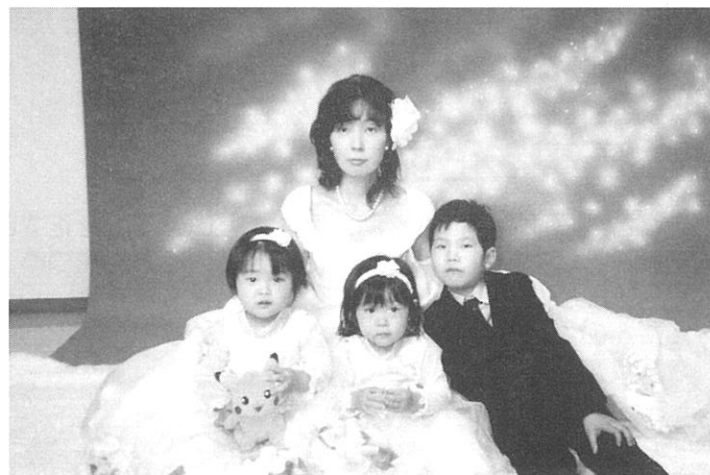
初めてのひな祭のお祝
父君と裕加さん (10ヶ月)
母君 魚川圭子さんとお兄さん 魚川享資さん (3才)



平成16年正月撮影

ご主人 青木謙二さん (36才)

左から 次女 俊樺ちゃん (6ヶ月), 長男 勇登ちゃん (6才), 長女 怜樺ちゃん (6ヶ月)



今年6月、結婚10周年の記念撮影のワンショット。
カメラマンは、ご主人青木謙二さんとのこと。

会長 志方正昭 幹事 中右和宏 クラブ会報委員長 竹原俊三
 例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)
 事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (079) 443-0500(代)

米山奨学委員会担当

「ロータリー奨学活動」について学ぶ



米山奨学委員会 廣瀬 委員長挨拶



講話される 地区米山奨学カウンセラーの
赤木バスターガバナー

① 「ロータリー米山記念奨学金」とは？

日本の大学・大学院で学ぶ外国人留学生に対し、全国のロータリアンによる寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間奨学財団。

② 「ロータリー米山記念奨学金」の特徴

・日本ロータリー独自の合同奉仕活動である

1952年、“日本ロータリーの父”米山梅吉氏の遺徳を記念して、東京ロータリー・クラブが「米山基金」の構想を立て、日本で学ぶ外国人留学生を支援する国際奨学事業を始めました。やがてそれは、日本全国のロータリー・クラブの共同事業として発展し、1967年に文部省の許可を得て(財)ロータリー米山記念奨学会が設立された。世界に類を見ない日本ロータリー独自の奉仕活動。

・日本で最大の民間奨学事業である

奨学生採用数は800人/年。事業費は14.2億円。国内では民間最大規模の奨学事業となっている。

・最大の魅力は、「世話クラブ・カウンセラー制度」である

経済的援助だけでなく、「世話クラブ・カウンセラー制度」を設けて、奨学生を精神面でも支えている。奨学生一人ひとりに、地域のロータリー・クラブから世話クラブが選ばれ、さらにその会員の中からカウンセラーが付いて、奨学生との交流を深め、彼らの日本での生活が心豊かなものになるように配慮している。

支援するロータリアンにとっても、米山奨学事業の意義を実感し、理解を深める機会となっている。

③ その使命は次の通り

・民間外交として世界に平和の種子を蒔くことが使命

「今後、日本の生きる道は平和しかない。それをアジアに、そして世界に理解してもらうには、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人との出会いを通じて互いに信頼関係を築くこと。それこそが、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないか」とのロータリアンの思いがある。

本誌は、職場や家庭に持ち帰って、皆様と一緒に読み下さい。

President 会長の時間

先週のガバナー公式訪問にはメンバー各位のご協力によりまして、大変なごやかにしかも厳粛に終了しました。厚く御礼申し上げます。

播州路一帯を賑わした秋祭りも終了しました。これからいよいよ冬到来という事になります。早めのインフルエンザ予防接種をして風邪など引かない様に気をつけて、元気に冬を乗り切っていただきたいと思ひます。

加藤ガバナーは公式訪問の感想を14首の歌で表しておられます。代表的なものを4首紹介致します。

- ・卓上に 秋の花々飾られて
女性はやさしき 気遣ひ思ふ
- ・毎例会 四つのテスト唱和して
倫理たかむる 職場の誓ひ
- ・地域社会の ニーズに合ひし奉仕をと
マーチングインに 協力をせし
- ・広報は 思ひ出写真に開運言葉
職場に家庭に 話題の記事を

本日は赤木パストガバナーをお迎えしての例会です。二週続けて緊張します。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

Neighbor-club information 近隣クラブINFORMATION

クラブ名	変更内容	日時・場所
姫路中央ロータリークラブ	親睦一泊旅行	11/9(木)⇒11/11(土)・12(日)
〃	姫路R.C.との交流例会	11/16(木)

Secretary 幹事報告

第13回 通算1291回

1. ガバナー事務所より
 - ① 公式訪問のお礼状
 - ② ロータリーレートの変更
18年11月より、1ドル=118円に
(現在 114円)
 - ③ 広報補助金の締切連絡 (10/31締切)
 - ④ インターアクト次期リーダー講習会の案内
日時 11月23日(土) 12:30~
場所 滝川高校
2. 回覧は次のとおり
 - ① のじぎく兵庫国体高砂市実行委員会からの
お礼状(2通)
 - ② 県民運動の情報誌「ネットワーク」112号
(東播磨版)
 - ③ 相生R.C.週報
 - ④ 学校法人生野学園より学園祭案内
日時 11月3日(祝) 10:00~
場所 生野学園



西田光衛会員 (十輪寺住職)

Donation ニコニコ報告

志方 正昭

赤木文生パストガバナー、本日はありがとうございます。

西田会員にもいつも素晴らしい版画いただき、感謝します。

大森 千里

赤木パスト・ガバナーをお迎えして米山奨学会のお話を聞かせて頂きます。

先週の加藤ガバナーの公式訪問には、急遽義母の逝去により欠席致しました。とても残念でした。

廣瀬 明正・増田耕太郎

赤木パストガバナーをお迎えして。本日の卓話よろしくお祈いします。

渡辺 弥生

11月はロータリー財団月間です。御協力よろしくお祈いします。

岩崎 勇人

結婚記念のお花届きました。ありがとうございます。

大橋 卓司

クラブ会報委員の皆さん、お世話になりました。29年前、希望に胸をふくらませていた頃です。

菱田 克己・栗原 康高・中谷 利幸

花を飾りましょう。

伊藤 勝之

早退しますので。それと原田さん、先日はすばらしいマンドリンをきかせて頂いてありがとうございます。

内橋 英昭・濱中 幹雄

早退させていただきます。

あなたの運を開く黄金律 ⑫

1. 致 良 知 (No.10,11の合併号に詳細掲載)
2. 知 行 合 一 (No.12号に詳細掲載)
3. 孝 行 (No.13号に詳細掲載)
4. 五事を正す

五事とは「貌、言、視、聴、思」を言い、それを正すとは、なごやかな顔つきをし、思いやりのあることばで話しかけ、澄んだ目でものごとを見つめ、耳を傾けて人の話を聴き、まごころこめて相手のことを思うことです。

ふだんの生活やまわりの人々とのまじわりの中で、自ら五事を正すことが、すなわち良知をみがき、良知に致る大切な道です。

近江聖人 中江藤樹(17世紀)

プログラム予定

10月25日(水)	11月1日(水)	11月8日(水)	11月15日(水)
卓話 赤木文生氏(神戸東R.C.) 地区米山奨学カウンセラー 【米山奨学委員会担当】	R財団奨学生 二見安紀子さん 【ロータリー財団委員会担当】	卓話 青木裕加 会員	卓話 藤本明久 会員